



大野北公民館 利用協通信

学習会を開催（10月25日）

小林 茂信

第1部 公民館の役割について

清新公民館 館長代理から学びました。その内容を要約すると

◎公民館の生い立ち

◎公民館の目的

◎公民館の役割

◎公民館のあり方について

の詳しい解説がなされ私たちは「地域コミュニティの復活とそれを支える人づくり、すなわち「つどう・まなぶ・つなぐ」の大切な場であることを改めて教えていただきました。



清新公民館館長代理の話

第2部 語り継ぐ戦争体験

戦後70年を経過した中で、ともすると忘れがちな、あの戦争の悲惨さを「語り継ぐ戦争体験」として取り上げ

- 1 「長崎で被爆して」
- 2 「空襲の恐ろしさ」
- 3 「平壤からの脱走」

をそれぞれの体験者に「悲惨な戦争の核心に触れる体験」として語っていただきました。

私たちは、この貴重な体験と真実を風化させるこ

となく、大いに努力して次の世代に伝えなければならぬと思いました。

参加者の皆さん方が熱心にお聴きくださったことに感謝いたします。



司会は腹話術で



石井さん空襲体験

公民館まつりについての提案（懇談会より）

利用協 会長 安達和夫

公民館まつりは、公民館事業の中でも最大規模のイベントで、今年も盛大に行われました。この事業の盛り上がりは市の公民館の中でも、1、2を争うものかと思います。ただここに関わる人達が高齢化しており、準備の負担が過大になっている状況が進行しつつあります。また重量物を運搬する作業もあり、災害発生リスクも考えなければなりません。

そうした局面を打開するための方策を利用者の皆さんの意見も伺いながら検討しております。

この懇談会では、その負担を軽くするために展示等を一階で実施する方法(具体的には、まつり2部制)について説明し、みなさんのご意見をアンケートの形で聴取しました。

その結果では提案内容に賛成するが、約60%、反対が約30%、どちらとも言えないが約10%でした。

そうした結果を考慮しながら、来年度は現状のスタイルの中で更に準備の負担を軽くする方策を取り入れ、そして再来年には2部制を試行してみる方向で、更に皆さんの意向を伺いながら進めて行きたいと思っております。

視察研修を終えて

小林 利恵子

平成26年11月12日(水) バス研修が行われました。

総勢32名でバスは満席。幸い晴天に恵まれ一路横浜に向け出発。

道路事情も良く最初の見学地 横浜地方裁判所に到着。マニュアル通りに見学開始。あいにく刑事裁判が少なく、若干期待外れもありましたが、民事裁判を傍聴。なかなか出来ない体験に皆さん満足気。以外にハードルが低いとの声も。

十二時に隣接の建物の中にある新聞博物館に移動。楽しみの昼食タイム。レストランにてハンバーグステーキランチに舌鼓で有意義なひと時。

二つ目の研修は新聞博物館。入口にある大きな輪転機に感動。その後手作り新聞体験。世界に一枚だけの新聞をつくっていただきました。



新聞博物館にて

最後は一時間ばかり自由行動

中華街にまた放送ライブラリーにと各々楽しんで予定通り三時半に帰路のバスに乗り込みました。

バスの中ではビンゴゲームで豪華賞品をゲット、お土産とともに無事に大野北公民館に到着。盛りだくさんで楽しい一日でした。

バスを降り際に「また誘ってください」との声に”ほっこり”して無時終われたことに感謝して報告とします。

恒例年末大掃除

大野 みどり

年末の大掃除を各サークルからの協力で行いました。

ここ2年ほどクリスマスイルミネーション点灯式が土曜日に行われるため、調理室などの掃除は前日の金曜日に行っています。

調理室ではすべての食器を出して漂白し、その間に食器棚や鍋、フライパンを出してきれいにしました。

また和室や茶室の障子も張り替えるのに都合のよいように前日に障子紙をはがし障子の棧をきれいにしておきます。平日にも関わらず大勢の方に手伝って頂き短時間でできました。

翌日の土曜日は前日にも増してたくさんの方が駆けつけてくださり各部屋や廊下、階段など手分けして大掃除しました。大会議室の机やいすのガタツキも修理していただきました。

毎年参加してくださる方もいて手順の良いこと。こちらも短時間で終わることができました。ありがとうございました。



大会議室



和室和室



2階茶室の障子張り

ツリー点灯式準備 (賄い手伝い)

大野 みどり

12月6日(土) 公民館前にクリスマスイルミネーションの点灯されました。点灯のセレモニーの後吹奏楽の演奏が行われました。

私達利用協は音楽機材の設置や演奏に参加する学生さんたちの賄いのお手伝いをしました。なんとカレーライスで400人分も作りました。

共和小学校、共和中学校の吹奏楽部の皆さんに食べていただきました。何回もお代わりをされ二階の調理実習室ではフル回転でご飯を炊きカレーを作りました。「おいしい」「家で食べるよりお

いしい」とお鍋の最後のひとすくいまできれいに食べていただきました。

最後はからの鍋を見せて終わりになりました。かわいい声で「ごちそうさま」にちょっとウルウルでした。



大忙しの調理室



編集後記

一年の無事終了を感謝

新年度は行事の前倒しで3月から始まり、すぐに公民館祭りの話し合いや各実行委員会の開催、新入りの私は何もわからず先輩がたに助けていただき26年度を無事終えようとしています。

祭りが終わってやれやれ。やっと皆さんの顔とサークル名がつながったようです。その後のバス研修、大掃除、クリスマスイルミネーション点灯式のお手伝い、そして1月から次の年度の準備。

課題は山盛りのようですが、私にできることは少なく皆さんに助けていただき、ついていこうと思っています。よろしく願いいたします。(編集者)

